

KUMISETSU



部品リスト

全ての部品が揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	本体 	1	④	座面クッション 	※2
②	脚 	※1	⑤	背もたれクッション 	※3
③	フェルト 	※1			

②～⑤は、お選びいただいたタイプにより数量が異なります。

※1 1人掛け・オットマン:4本 / 2人掛け・3人掛け:5本

※2 1人掛け・オットマン:1つ / 2人掛け・3人掛け:2つ

※3 1人掛け:1つ / 2人掛け・3人掛け:2つ / オットマン:なし

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- 1 床などを傷付けない様に敷物などを敷いて、①本体を背面側に静かに倒し、
①本体に②脚を取付穴に回して固定します。
必要に応じて、脚裏に③フェルトを貼りつけてください。(図1)
※オットマンの場合は、脚を取り付けて起こせば完成です。
- 2 本体を起こし、⑤背もたれクッションと④座面クッションを配置して完成です。(図2)

図1

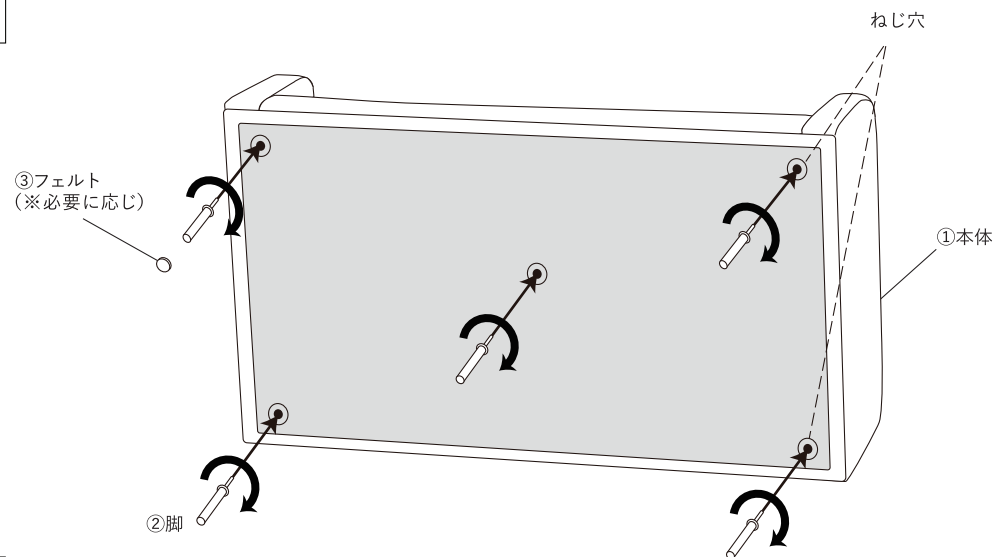
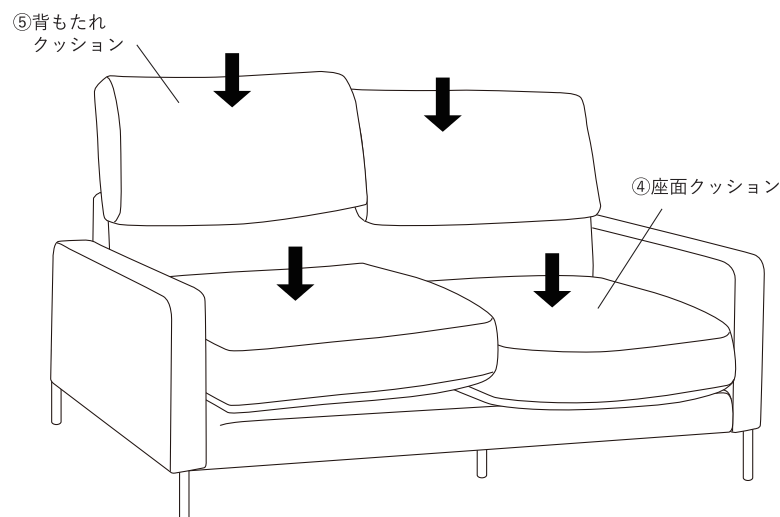
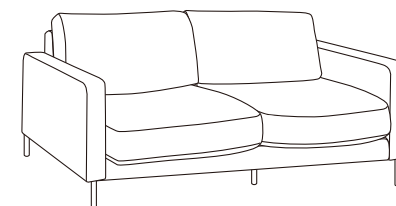


図2



完成図



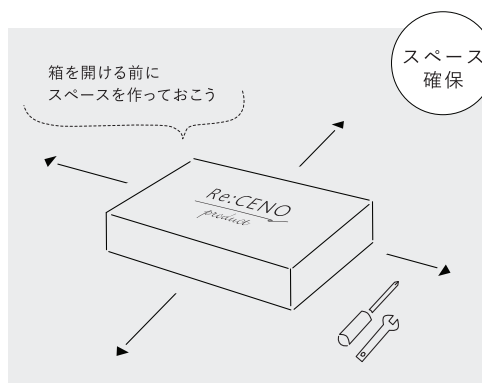


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

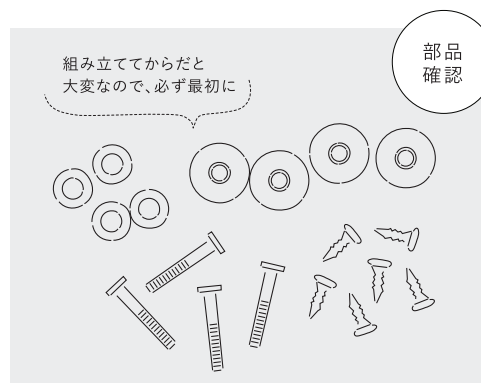
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



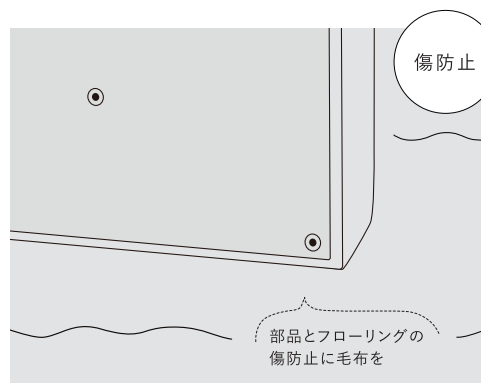
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくことで作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



傷が付かないよう、床に毛布を

組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



組み立ては必ず2人で行いましょう

重いものや大型のもの、組み立ての過程で不安定になるものなどは、1人で組み立てを行うと危険です。商品の破損や周辺の家具に傷が付いたりする可能性もあるので、必ず2人で協力しながら行ってください。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。
- ※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

- ※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
- ※天然木を使用した製品のため、直射日光の当たるところ、冷暖房器のそばなど温度差の激しいところ、湿気の多いところには設置しないでください。色あせや割れなどが生じる原因になります。
- ※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

